

北海道大演習場における日米共同訓練に関する要望書

我が国を取り巻く安全保障環境においては不安定な状況ではありますが、こうした状況の中、我が国の平和と安全、国土の防衛のためご尽力を賜っておりますことに敬意を表します。

さて、7月28日、陸上自衛隊北海道大演習場等で実施される陸上自衛隊と米海兵隊との日米共同訓練の概要が明らかとなりオスプレイの参加が公表されました。

共同訓練がどのように実施されるかは国において決定されることではありますが、本市としては、オスプレイの訓練参加にあたり、安全対策はもちろん市民生活に支障をきたすことのないよう万全の対策を講じていただくよう、下記の事項について最大限のご配慮を賜りますよう要望します。

記

- 1 日米共同訓練の実施にあたっては安全・安心の確保はもちろんのこと、市民生活に支障をきたすことのないよう国の責任において万全の安全対策を講ずるとともに、市民が不安を抱くことがないように訓練内容について、最大限の詳細な情報提供を行うこと。
- 2 MV-22 オスプレイの飛行訓練にあたっては、飛行ルートは市街地などの住宅密集地の上空を避け、市民生活に影響を及ぼすことがないように国の責任において万全の安全対策を講ずること。
- 3 訓練に伴う騒音対策については、飛行時間や飛行高度に十分配慮するとともに、騒音測定を実施すること。
- 4 市民等からの問い合わせ先を明確にするとともに、事故発生等に対応するため現地連絡所等を設置すること。

平成29年7月31日

北海道防衛局長 吉田 廣太郎 様

恵庭市長 原田 裕

恵庭市議会議員 笹松 京次郎

